

「鴻門の会」テスト問題 〈第二段落〉前半

【二】本文について、設問に答えよ。

項王即日①因留沛公、与飲。項王・項伯東嚮坐、亞父南嚮坐。亞父者范增也。沛公北嚮坐、張良西嚮侍。范增數②目項王、拳所佩玉玦、以示之者三。項王默然不応。范增起、出召項莊、謂曰、「③君王為人不可忍。若入前為壽。壽畢、請以④劍舞、因擊沛公於坐殺之。不者、若屬皆⑤且為所虜。」莊則入為壽。壽畢曰、「君王与沛公飲。軍中無以為樂。請以劍舞。」

⑥項王曰、「諾。」

項莊拔劍起舞。項伯亦拔劍起舞、常以身翼蔽沛公。莊⑦不得擊。於是張良至軍門、見樊噲。樊噲曰、「今日之事、何如。」

良曰、「甚急。今者項莊拔劍舞。其意常在沛公也。」

噲曰、「此迫矣。臣請、入与⑧之同命。」

噲即帶劍擁盾入軍門。交戟之衛士、欲止不内。樊噲側其盾以撞。衛士仆地。

問一 次の漢字の読みを、送り仮名も含めてひらがな（現代仮名遣い）で答えよ。

①数 ②不者 ③於是

問二 傍線部①の行動は、どのような目的によるものか。最も適切なものを次から選べ。

ア 誘惑 イ 泥酔 ウ 和解 エ 殺害

問三 傍線部②とあるが、

(1) A誰がB誰に目を合わせたのか。

(2) AはBにどのようなことを伝えたかったのか。

問四 傍線部③は誰のことか。本文から抜き出せ。

問五 傍線部④とあるが、この行動の真の目的は何か。空欄の指示に従って適語を入れよ。

◆(1 本文中の人物名)を(自分で考えて二字)こと。

問六 傍線部⑤の解釈として、最も適切なものは次のうちどれか。

ア いつかは沛公に捕虜にされて殺されてしまうであろう。

イ そのうち沛公によって捕虜にされてしまうだろう。

ウ いつ項王は部下に捕虜を殺させるのだろうか。

エ はやく項王の捕虜にされてしまいたいものだ。

問七 傍線部⑥とあるが、どの提案に対しての「諾」か。本文から四字で抜き出せ。

問八 傍線部⑦の現代語訳として、最も適切なものは次のうちどれか。

ア 沛公を討つことが出来なかった。

イ 項王を討つことが出来なかった。

ウ 沛公を助けることが出来なかった。

エ 項王を助けることが出来なかった。

問九 傍線部⑧とは誰を指すか。本文から抜き出せ。

問十 本文の出典と作者を漢字で答えよ。